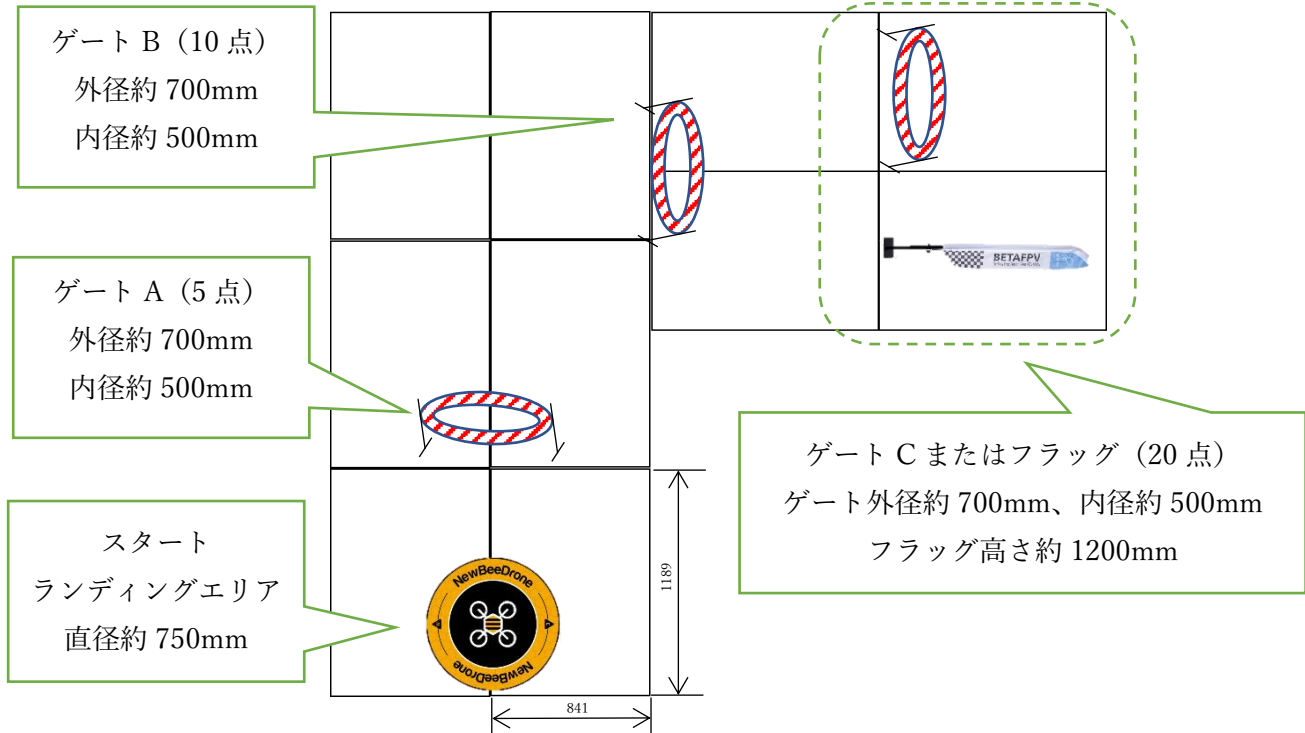


2022年9月12日

1. コース概要

Tello 機体底面部の「ビジョンポジショニングシステム」のパフォーマンス低下を防ぐために模様が印刷された用紙 (A0 サイズ 841×1189) 10 枚の上をコースとする。コース外 (用紙の外) の飛行は認めない。コース外に機体が出た場合は「非常着陸」させること。今回はコースおよびゲート・フラッグの下記の配置とする。



2. 競技について

- (1) 練習ステージは各チーム 5 分×2 回とする。
- (2) 決勝第 1 ヒート・第 2 ヒートは競技時間を 3 分間とし、良好な記録を最終記録とする。
- (3) 3 分間競技時間内で 3 回までリスタートを認める。参加者がリスタートを宣言した場合は審判の指示によりスタートから再度飛び立つことができる。リスタートを宣言した時点で、そのヒートの得点は 0 点にリセットされる。
- (4) 競技時間にランディングエリアに着陸した場合、合計得点が 2 倍となる。ランディングエリアへの着陸とは、審判がエリア上空より確認した際に、機体やプロペラガードのすべてがランディングエリア内に収まっている状態をいう。
- (5) ゲート (5 点・10 点) は同一方向から通過できる回数は 1 度だけとする。
- (6) ゲートまたはフラッグ (20 点) は、「ゲートは 1 方向から通過すること」「フラッグは周囲を 1 周回ること」のいずれかで 20 点の獲得とする。
- (7) ゲート及びフラッグの位置、高さは大会当日公表する。
- (8) 各チーム、メジャー・コンベックス等の計測用具の持ち込み・使用を認める。